

令和6年 読書とメディアに関するアンケート 集計結果

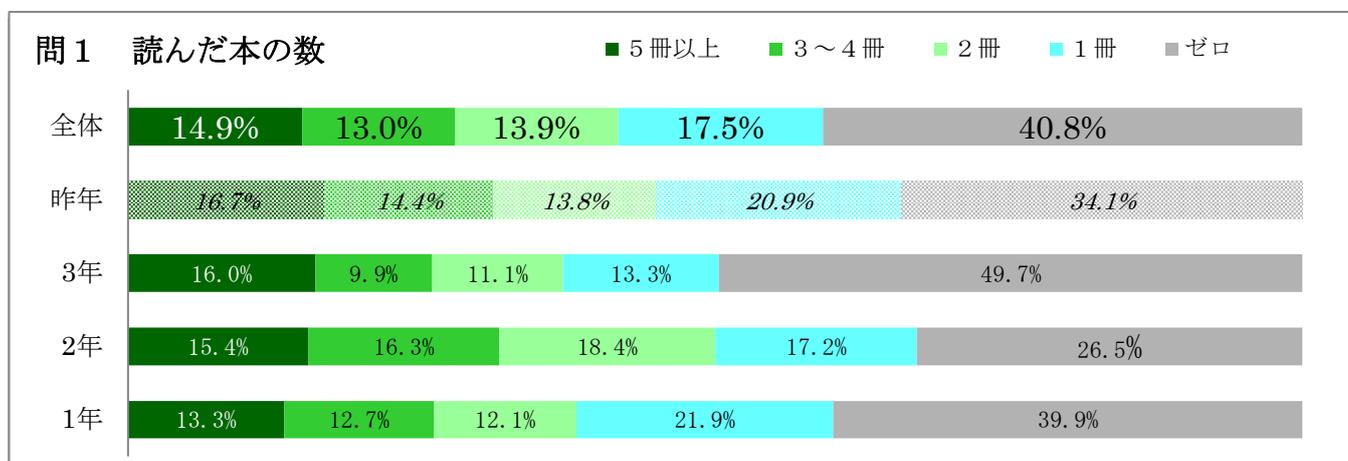
2025.1
図書館部

2024.10.7 実施 回答率……93.9% (1年94.4% 2年92.5% 3年94.9%)

☆最後に「まとめ」があります てっとり早く傾向をつかみたい方はそちらを御覧ください☆

【読書状況全般についての質問】 ※「読書」の定義……紙および電子書籍 ブログ・SNS・投稿サイト等は除外

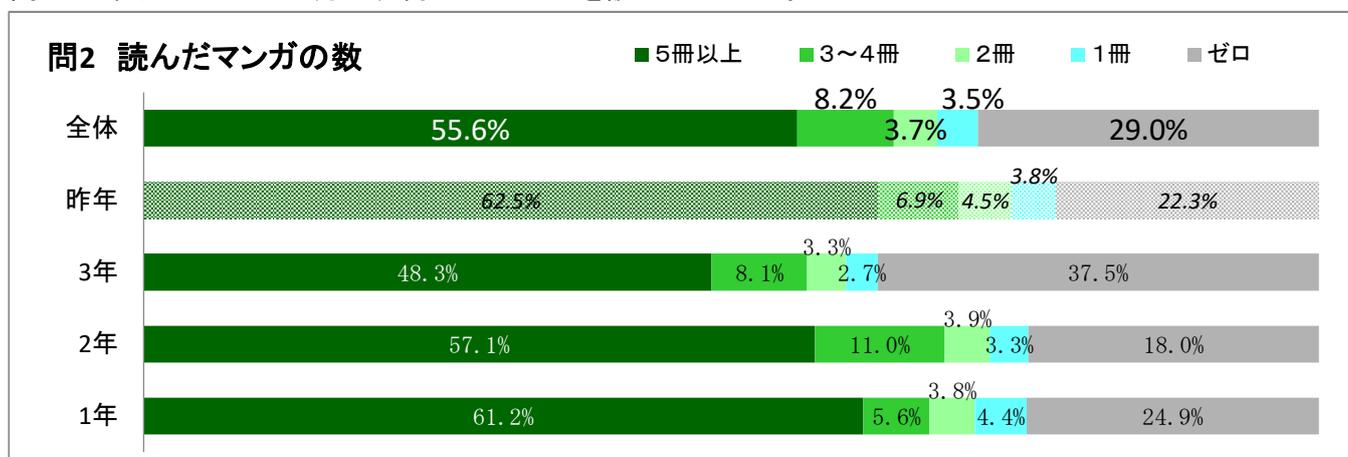
問1 あなたは4～10月に、何冊の本を読みましたか。



全国学校読書調査（SLA・毎日新聞社）による「不読率」は、高校生は例年5割前後で推移しており、2024年度は48.3%（小学生8.5%、中学生23.4%）。昨年度より5%ほど増加。

本校においても、2017年以來不読率は28%～35%に納まっていたが、本年は4割に到達。2年生は昨年度の2年生とほぼ同じだが、3年生が44.5%→49.7%、1年生が33.2%→39.9%と増加。3年生は受験対応などの理由が考えられますが、1年生の不読者増加は気になるところです。ただしアンケート実施時期（例年・10月下旬→今年は上旬）（ほぼ一か月違い）の影響はあると思われます。

問2 あなたは4～10月に、何冊のマンガを読みましたか。

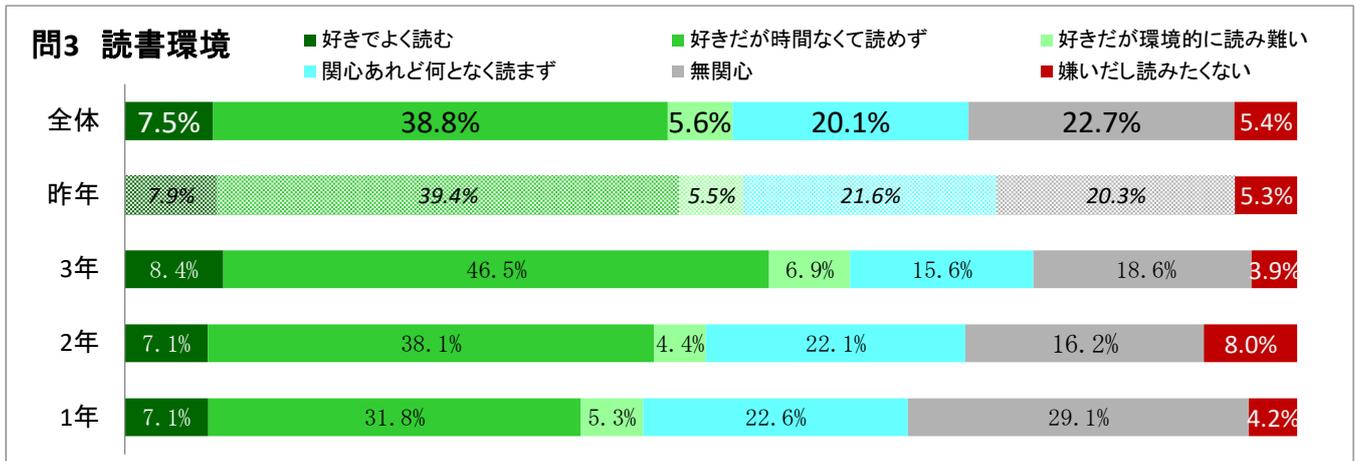


ここも不読率が昨年より上昇。3年生は昨年（2年生時）は「5冊以上」が70.6%いたのが、今回は50%弱と激減している。これも受験の影響でしょうか。よく言えば「受験一筋」でがんばっているのかもしれませんが、「本もマンガも読まずただただ勉強」的なあり方（余裕のなさ）が、一概に望ましいとも思われませんが……。

1年生も、昨年の1年生と比較して約5%「ゼロ」が増加。

本もマンガもまったく読まない生徒の割合は、全体17.2%（昨年12.6%）1年15.1%（11.7%）2年10.4%（8.1%）3年26.1%（18.4%）。やはり3・1年生に不読者が多い傾向。

問3 あなたの読書環境として、最も近いものを一つ選んでください。

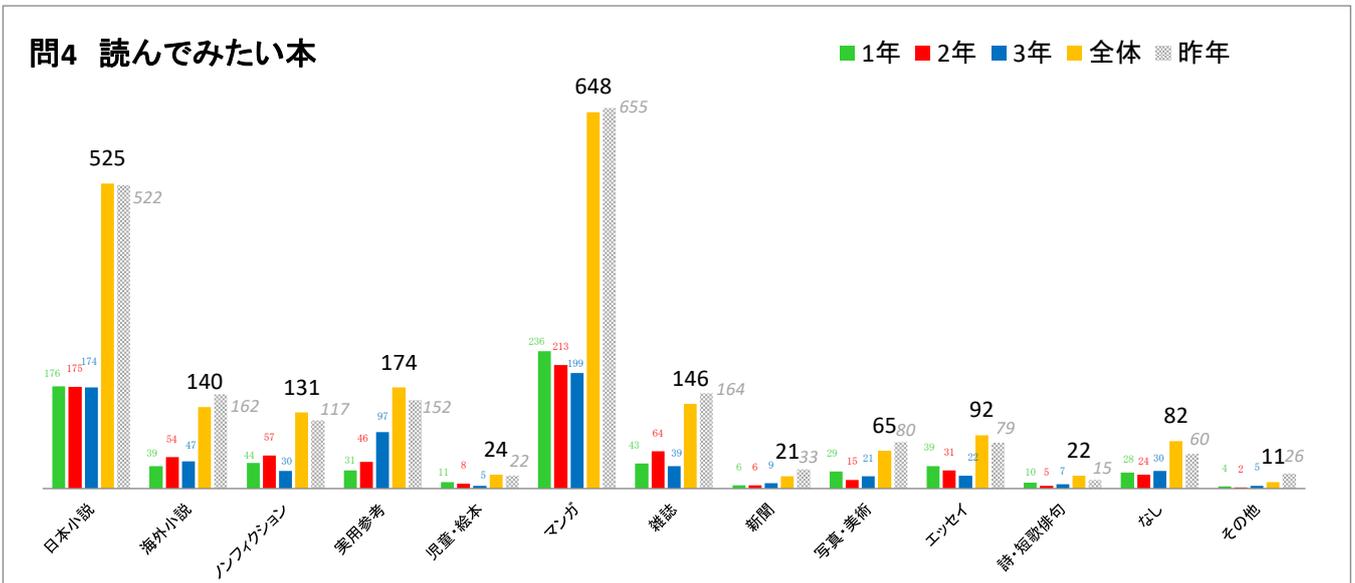


「嫌い」「無関心」回答がそれほど多くないことが、現3年生「読書・マンガ不読」の理由は、受験対応などにあるのではないかと推測を裏付けます。「読書は嫌いじゃないが、今はそれどころじゃない」的な。

2年生は、「嫌い」の割合は1年時と変わらず8%。ただし「無関心」回答が大幅に減少したのは良い傾向です。(1年時22.1%)

1年生の「無関心」「嫌い」解答は昨年度に引き続き30%超え。昨年から増加傾向。特に「無関心」の増加は気になるところ(昨年の1年生22.1%)。教育メディアの「電子化」の進行が影響しているのかもしれませんが。

問4 今読みたいと思っているものは何ですか。最大3つまで挙げてください。



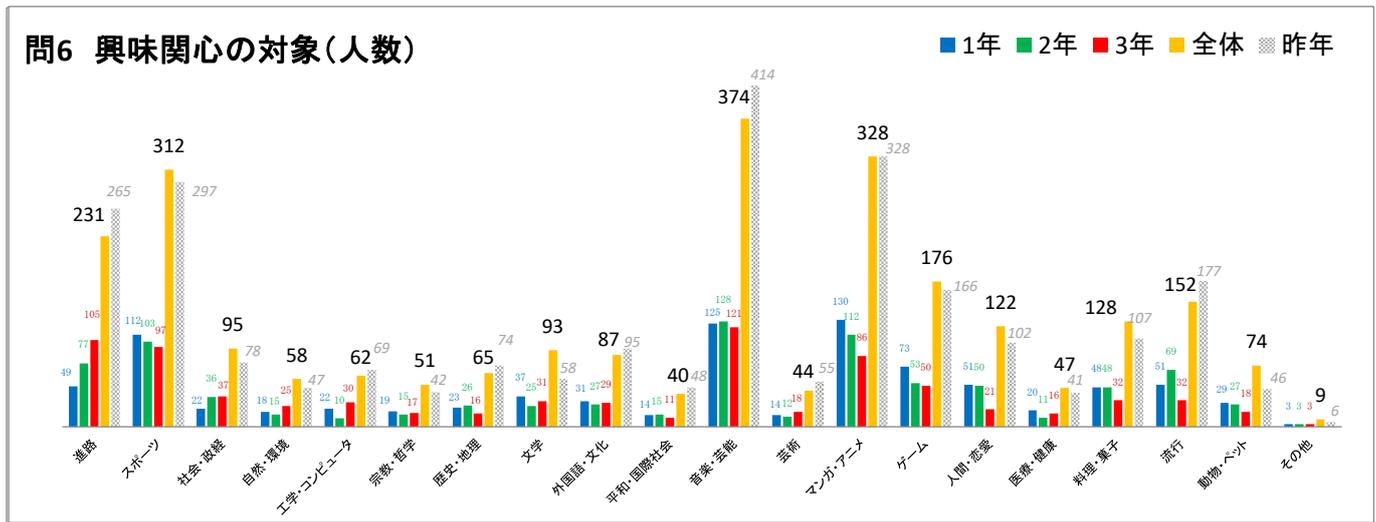
例年、傾向は大きく変わりません。「その他」の具体的な回答は年々減少。

「その他」の内訳

- 1年
 - ・世界史
 - ・外国語の教養や面白さについて
 - ・図鑑
 - ・ライトノベル
 - ・物語、数学系
- 2年
 - ・雑学系の本
 - ・国内外の論文
 - ・語学関係の本
- 3年
 - ・恋愛小説
 - ・伝記・歴史書
 - ・重要問題集
 - ・理系数学のプラチカ数学Ⅲ
 - ・呪術廻戦

問5 好きな作家と作品を三つまであげてください。→最後にまとめてあります

問6 今あなたにとって、興味のあることは何ですか。最大3つまで答えてください。



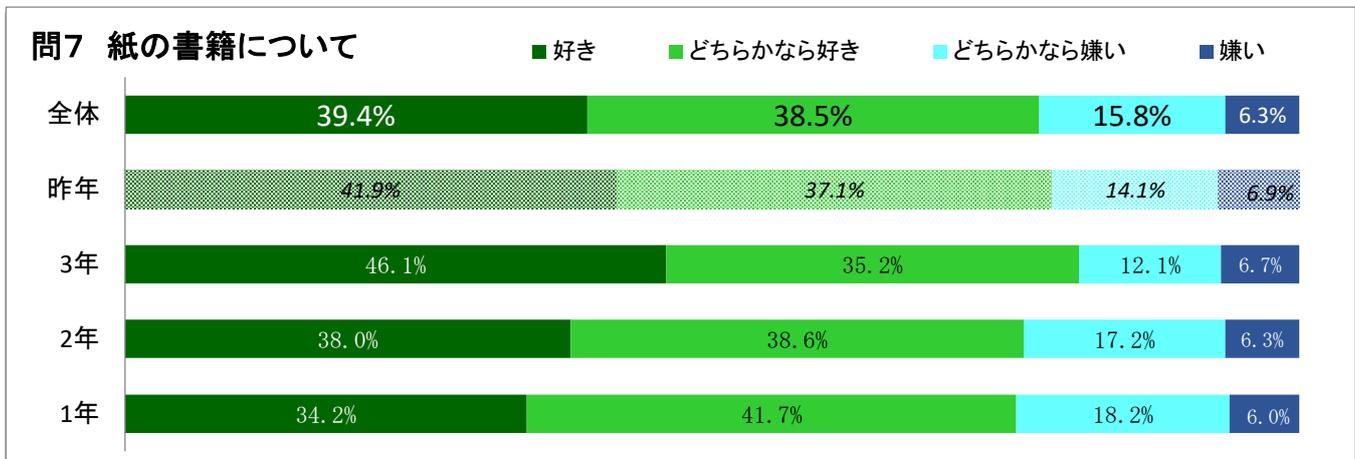
「進路」「音楽・芸能」がそれぞれ、各学年ともかなり減少。「流行」は年々減少。「誰もが乗るブーム」というものが生じにくくなっている世相と連動しているように思われます。

「その他」の内訳

- 1年
 - ・ 髪形
 - ・ 創造
 - ・ ポケモン
 - ・ 趣味、よさこい
- 2年
 - ・ K-POP
 - ・ 数学
 - ・ わかってTV ※YouTubeのコンテンツ
- 3年
 - ・ ホラー
 - ・ 政治思想

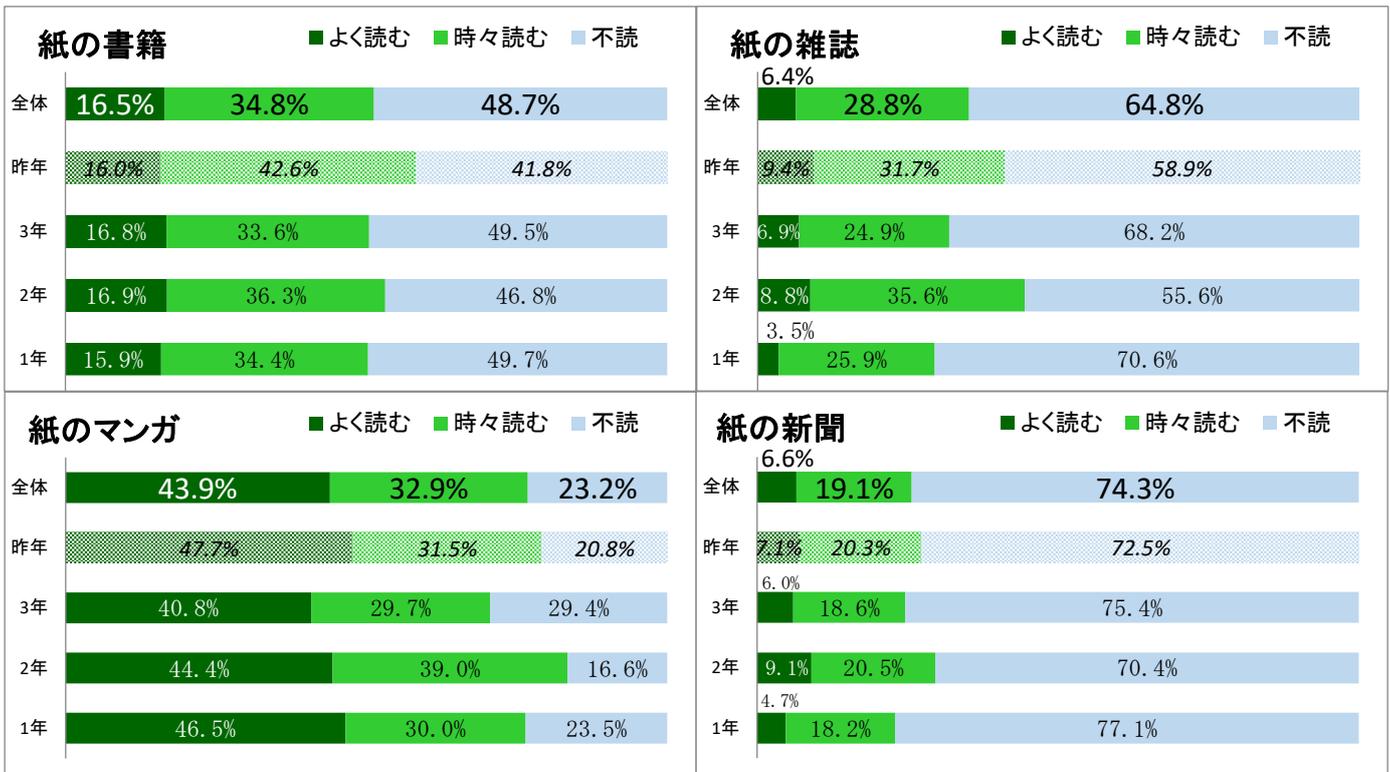
【従来型メディアについての質問】 ※紙の書籍・新聞・雑誌、地上波TV、ラジオなど、Web以外のメディア

問7 あなたは書籍（紙の本）を読むことが好きですか、それとも嫌いですか。

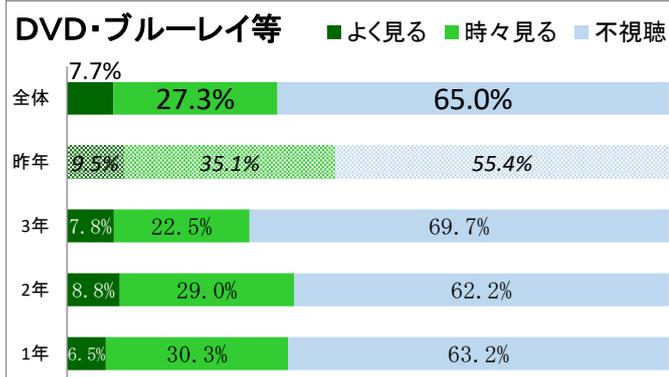
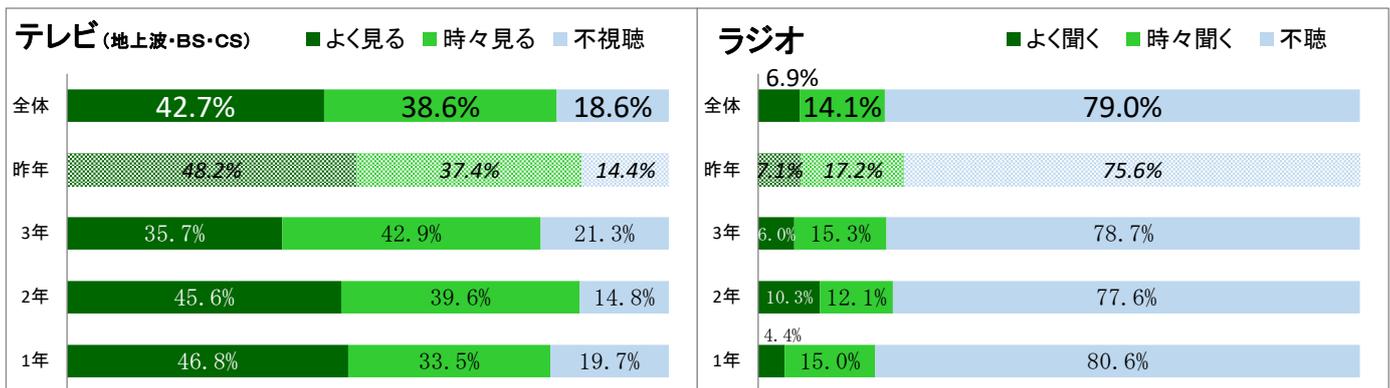


全体の比率は、昨年度とさほど変わりなし。
 学年ごとに見ると、3年生が「好き」増加（2年生 42.9% 昨年の3年生 45.2%）。2年生は1年時とほぼ同じも、昨年の2年生よりは減少（1年時 38.2% 昨年2年生 42.9%）。
 1年生は年々減少（昨年1年生 38.2%）。年次進行で「なじみのメディアのデジタル化」が進んでいる模様。

問8 ふだん次のものを読んだり見たりしますか。



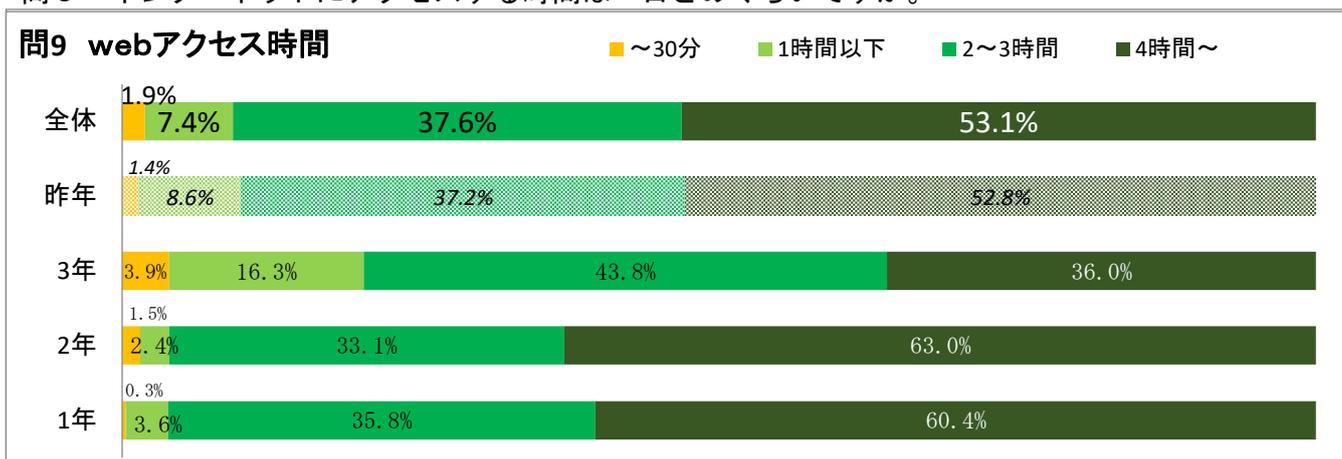
- 紙の書籍・マンガともに、デジタルへの移行が進んでいるようです。「紙の書籍」の不読率は1年生でほぼ5割。ただし「よく読む」層に限るならば、一般書籍に「紙」派の減少は見られません。やはり「本好き」はモノとしての書籍を愛する傾向にあるのでしょう。
- 「紙の雑誌」「紙の新聞」とともに、毎年順調に？ 不読率が上昇。しかしこれは社会全体の趨勢でしょう。新聞の発行部数の大幅減少。雑誌も売れず休刊・廃刊が相次いでいます。それらを無視して「今どきの高校生は新聞を読まない」と嘆いても意味はないと思われます。



- すべてのメディアで不視聴が昨年度を上回っています。特にTVはコロナ禍終息後、不視聴の割合が再び増加に転じている。3年生では「よく見る」が4割以下。現3年生はあらゆるメディアに「離れ」を起こしているようです。
- ラジオは例年、3年生が「よく聞く」最多となるのだが、今年はなぜか2年生。
- DVD等は、調査開始以来不視聴率は上がる一方で。今年ついに6割超え。Webの配信サービスに取って代わられているでしょう。

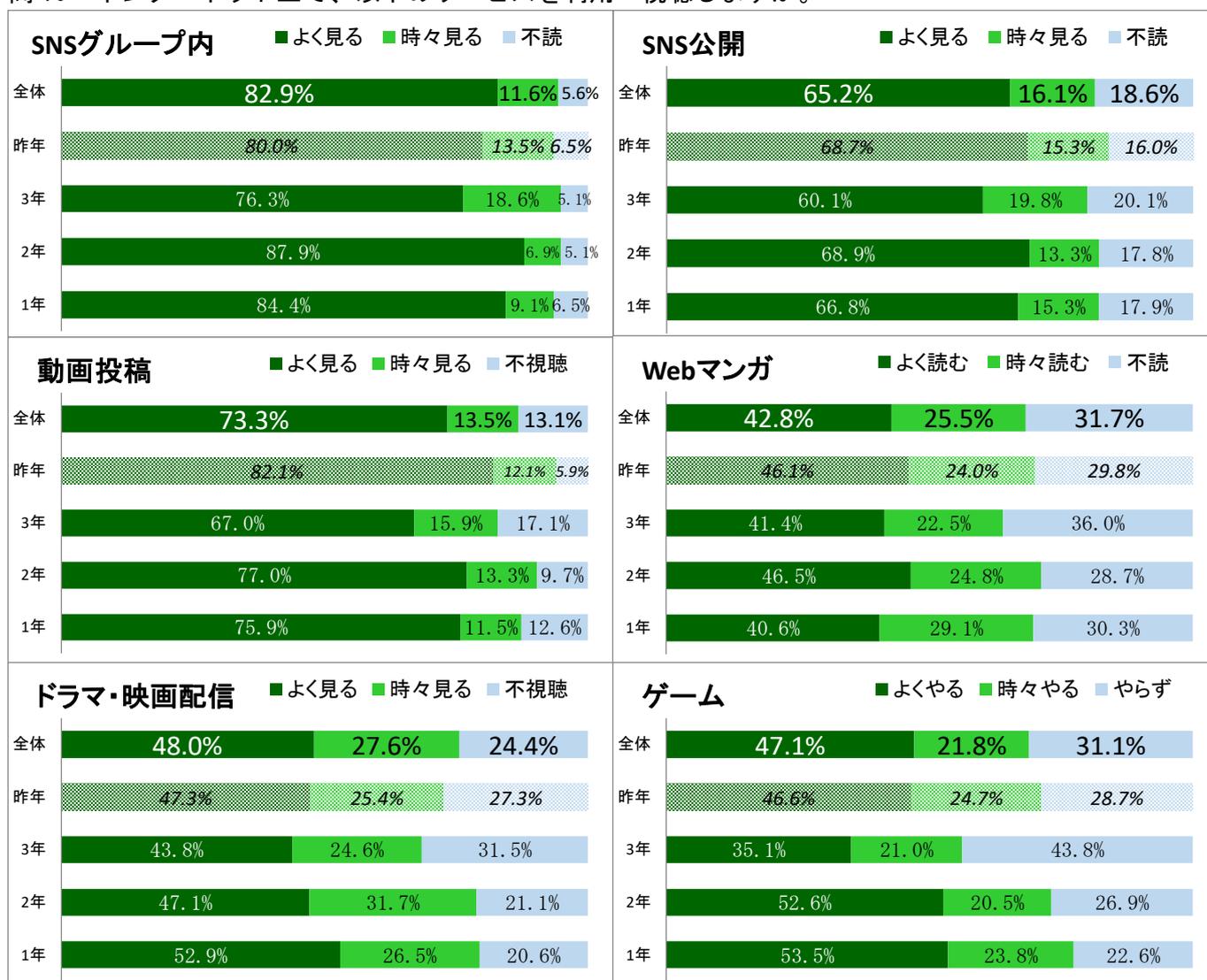
[ネットワークメディアについての質問]

問9 インターネットにアクセスする時間は一日どのくらいですか。



現代においてインターネットは必要不可欠。問題はアクセス時間のバランスと、その内訳（コンテンツ）でしょう。

問10 インターネット上で、以下のサービスを利用・視聴しますか。



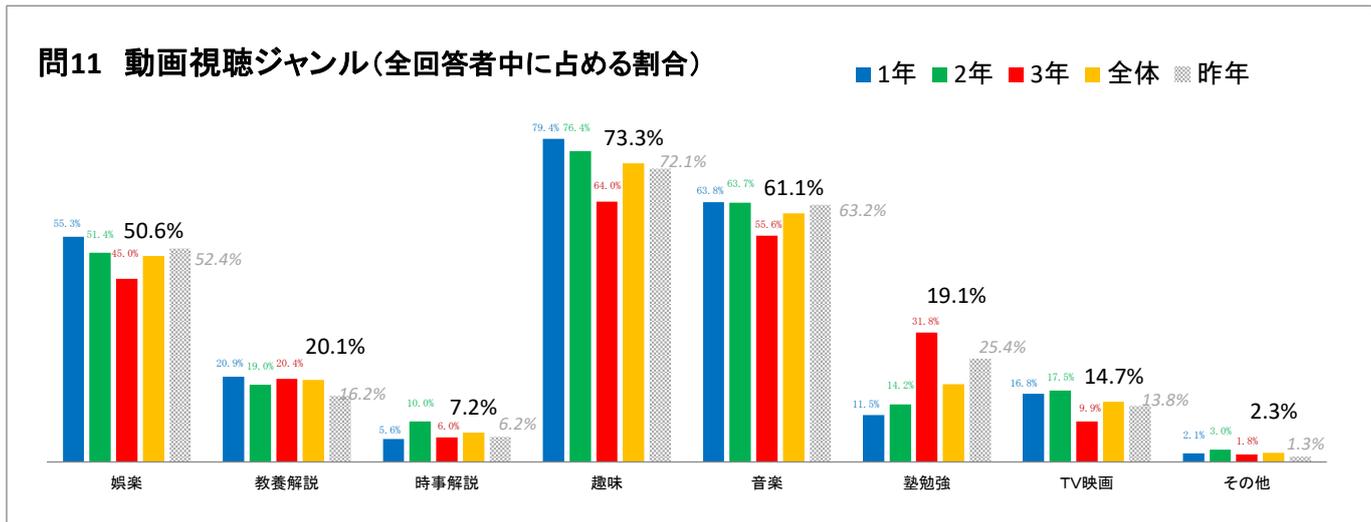
SNSは仲間うちの連絡ツールとして不可欠なのでしょう。公開されているものの視聴はそれほどでもない。なぜか動画投稿はすべての学年で「よく見る」が減少。全盛期の終りの兆し？ マンガは他の項目同様、3年生と1年生が昨年より減少。（昨年それぞれ47.0%・45.3%）。「ドラマ・映画配信」「ゲーム」は昨年と顕著な違いは見られません。



Web 上において「それなりの長文を読む」「考える」「受身ではなく能動的に情報を探索する」能力・姿勢が比較的求められるのが上記コンテンツでしょう。全体の傾向としては、利用は低下している。かつて「自作ホームページ」そして「掲示板」、次いで「ブログ」が Web の花形でした。今は動画配信を経て SNS の全盛期。傾向として言えることは、次第に扱われる情報やテキストが「短く・浅く・刹那的に」なってきており、そういうメディアの人气が高まっている、ということでしょう。

- 「その他」の内訳
- 1年 ・ 調べ物 ・ Google ・ 天気予報
 - 2年 ※記載なし
 - 3年 ・ 音楽

問 11 動画投稿サイトでよく視聴するジャンルを教えてください（最大3つ）



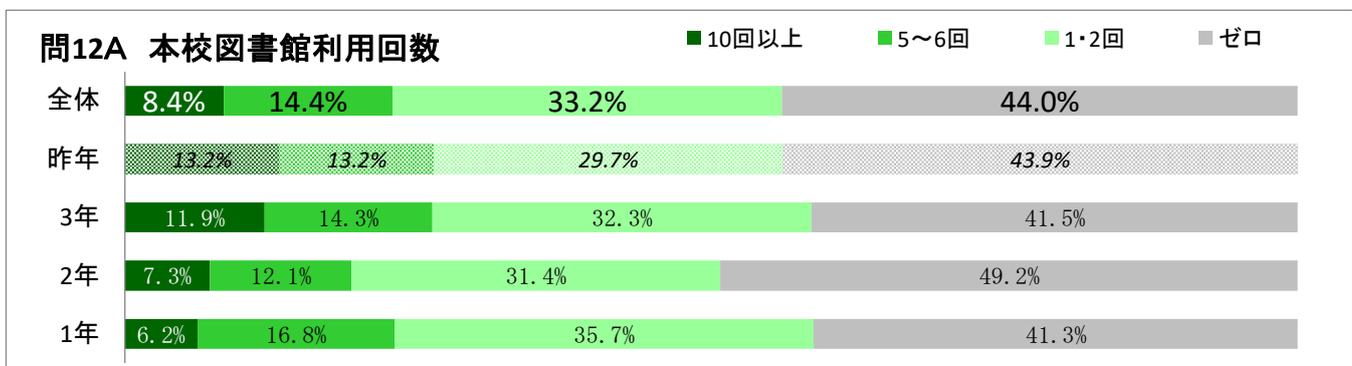
娯楽・趣味・音楽。これが動画投稿サイト視聴の主目的。この傾向は従来と変わりません。
 「塾・勉強」の割合は年々減少。コロナ禍が過ぎて以来、リモートのな授業・講義が数を減らしているのでしょうか。
 この項目は質問の立て方が実態にそぐわない可能性があり、次回以降大きく見直す可能性があります。

「その他」の内訳

- 1年
 - ・ドラマの切り抜き
 - ・歌詞動画
 - ・雑談
 - ・自然
 - ・ゲーム配信
 - ・都市伝説
 - ・料理系
- 2年
 - ・イケメン系
 - ・陸上のレース
 - ・ゲーム解説・実況(3)
 - ・イラスト系
 - ・アニメ
 - ・生物
 - ・一生涯子※人気動画配信者
- 3年
 - ・日常ルーティン動画
 - ・ヒューマンバグ大学
 - ・ゲーム実況
 - ・食事
 - ・推しのインスタライブ

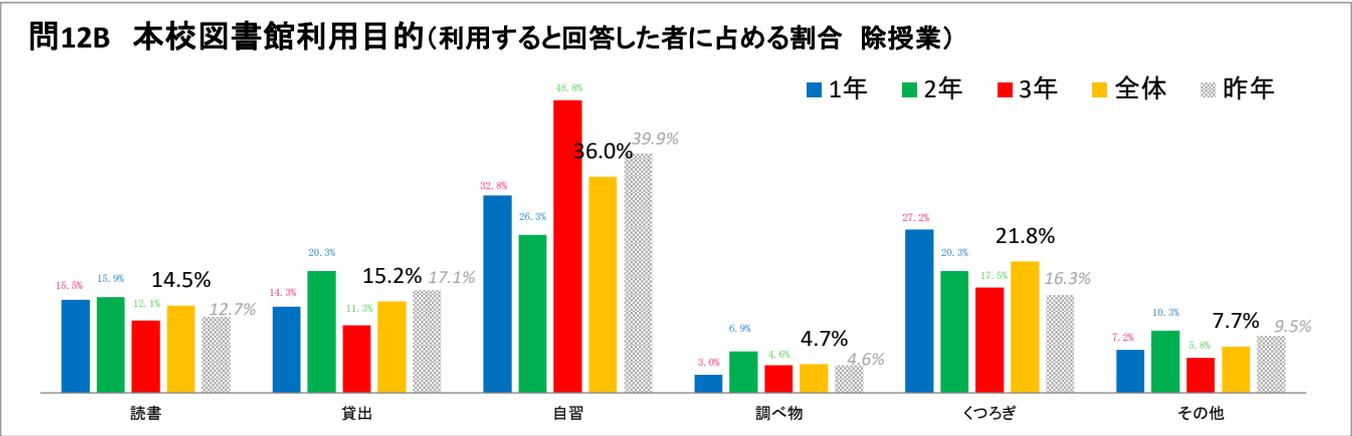
[図書館利用状況(学校・公共)についての質問]

問 12A 本校図書館を何回訪れましたか(今年4~10月) ※ただし授業・オリエンテーションは除く



昨年度より3年生の来館が減少しており(10回以上・昨年の3年生29.4%)、それが全体を押し上げています。10月7日現在の貸出の冊数・実人数ともに3年生は昨年時3年生と比較して下回っており(のべ冊数270冊→178冊 実人数85名→46名)総合探究の授業の様子からも、授業後に自習に来る生徒の様子を見ても、今年度の3年生は比較的図書館を使わない傾向にあると言えます。
 ただし3学年全体では、のべ冊数・貸出数ともに、昨年を上回っています(10月7日現在のべ1071冊→1305冊 実223人→269人)。1・2年生の、特に授業関連による貸出数が増加しています。

問 12B 本校図書館を訪れた目的は何ですか（複数回答可）



例年「自習」目的が最多を占める状況は不変。3年生の「自習」目的が昨年よりかなり減少（昨年3年生61.3%）。1・2年生はそれぞれ昨年度より2%ほど増加。

図書館は自習に適当な空間であることは間違いないし、自習目的の利用は大いに歓迎なのですが、それが行き過ぎると「図書館＝自習室」的な扱い・認識に陥ってしまうことがあります（生徒・職員ともに）。しかし自習室なら、むしろ本も書架も必要ない、そのぶん机を増やせ……ということになり、本末転倒。あくまでも図書館は、図書館です。

その意味で、「読書」「くつろぎ」などの利用が、わずかながらも昨年よりも伸びているのは、図書館としては大いに喜ばしい傾向なのです。

「その他」の内訳

1年

- ・文化祭企画（先生のディベート）を見に（×8） ・授業（×3） ・部活（図書部）（×2） ・友達のつきそい（×2）
- ・図書委員活動 ・時間潰し ・冊子をもらいに ・知恵の輪をやり

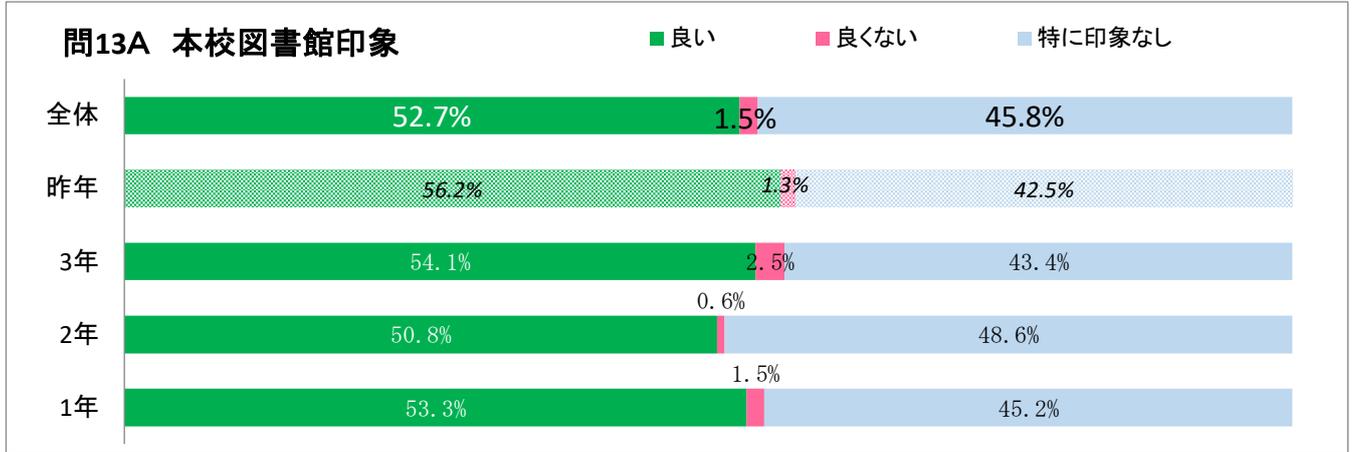
2年

- ・知恵の輪をやり（×4） ・展示されている美術の授業の作品を見に（×4） ・そうじ（×2） ・部活（図書部）（×2）
- ・友だちの付き添い ・委員会 ・時間つぶし ・文化祭企画を見に ・おしゃべり ・待ち時間潰し ・涼みに
- ・文化祭で紙をもらうついでに（←？）

3年

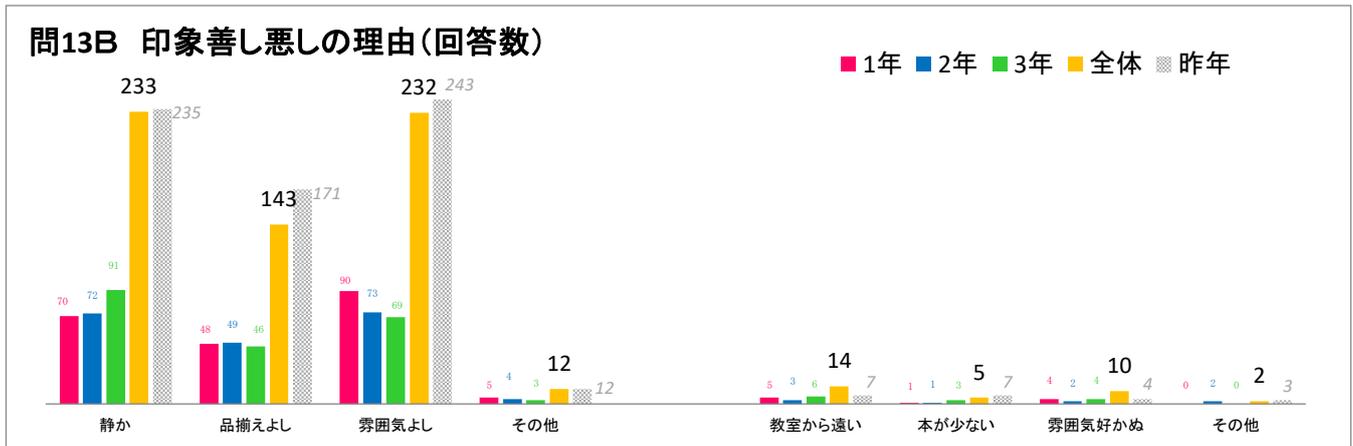
- ・友達の付き添い（×3） ・ひまつぶし（×2） ・友達待ち ・部活（図書部） ・本の返却 ・カウンター当番 ・面談待ち ・なんとなく

問 13A 本校図書館の印象はどうか



全体の割合は一昨年とほぼ同じ。「特に印象なし」がわずかに増加したのは残念。学年別に見ると、やはり昨年と今年の3年生の差（昨年3年生・良い63.5% 印象なし35.5%）が大きい模様。「良くない」が2%を超えたのも現3年生が初めてである。ただし現3年生の2年時よりは、「良い」印象を抱く生徒も多少増加しています。（昨年2年生・良い51.5% 印象なし47.3%）

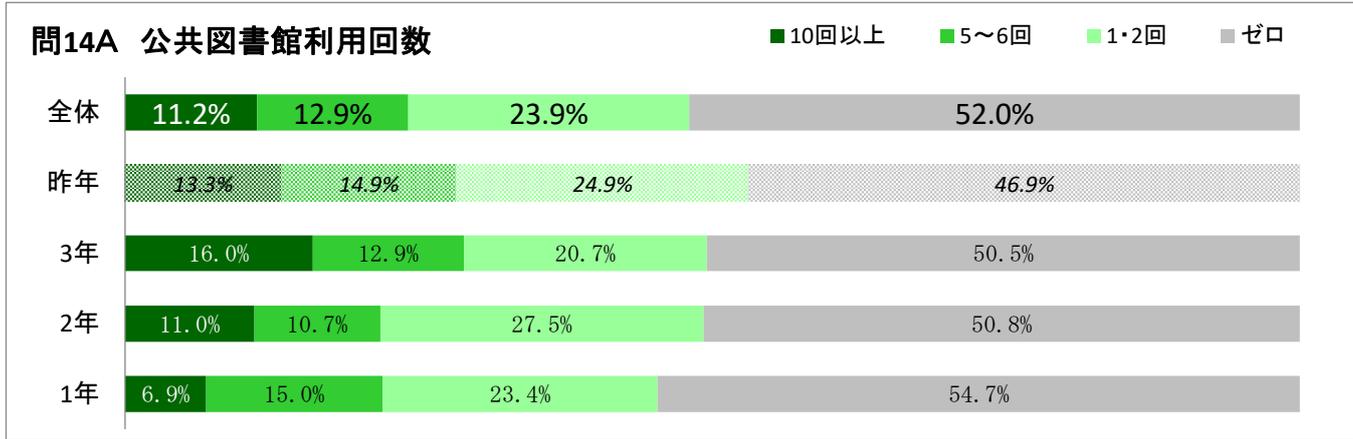
問 13B 印象の善し悪し、それぞれの理由は何ですか（複数回答可）



概ね生徒には好印象をいただいています。「雰囲気好かぬ」が少々増えたのは残念だが、好みというものは人それぞれであり、仕方のない部分もあるでしょう。「品揃えよし」の評価が下がったのは、授業などの利用で、それだけ真剣に資料を探索する生徒が増えた、とプラスにとらえることも可能です。

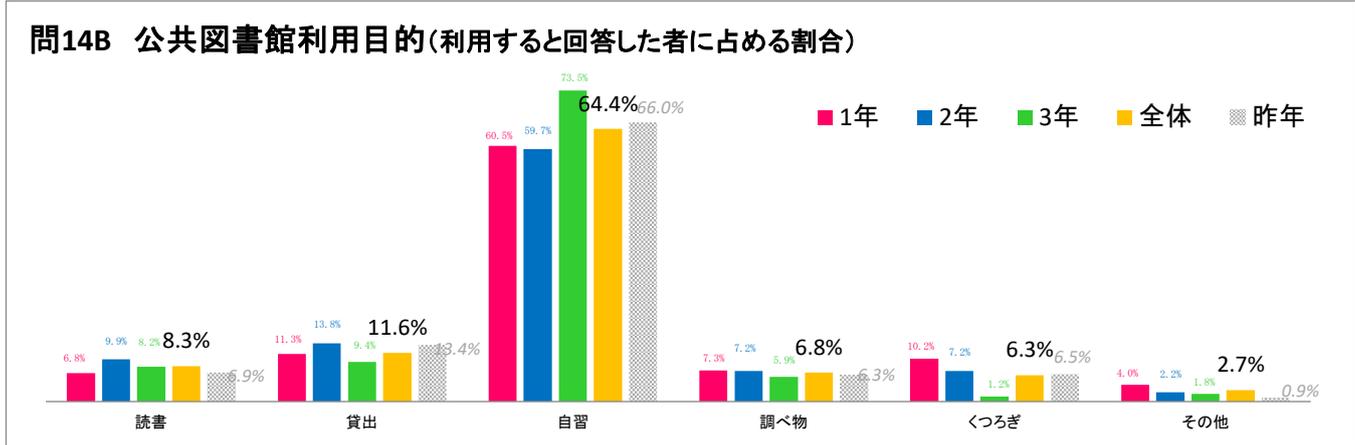
- 「その他」の内訳
- 1年
 - 〈好印象〉・きれい（×2） ・本がみやすい ・ソファがある ・かたくるしくない
 - 〈悪印象〉※なし
 - 2年
 - 〈好印象〉・厳しすぎず、ゆるすぎず
 - 〈悪印象〉※具体的な記載なし
 - 3年
 - 〈好印象〉・新しい本がどんどん来る
 - 〈悪印象〉※なし

問 14A 公共図書館を何回訪れましたか（今年4～10月）



公共図書館の利用は年々微増していたが、今年初めて減少に転じました。特に3年生（昨年3年生 19.5%）、1年生（昨年1年生 11.2%）の減少が目立ちます（2年生は昨年2年生とほぼ同値）。
 例年は2年生がもっとも利用が少ない傾向がありますが、今年は1年生。やはり他のデータと照らし合わせても「紙の本離れ」が顕著に進行している学年のように思われます。今後どういう傾向が出るかが注目されます。
 「ゼロ」回答が3学年とも5割を上回ったのは初めてのこと。

問 14B 公共図書館を訪れた理由は何ですか（複数回答可）



比率は例年この通りで、「自習」目的の利用が多数。探究活動などでの利用促進の方策を考えるべきでしょう。1年生で「近くにない」というコメントが複数あり。市立図書館を減らす方向で考えている自治体には一考を促したいところ。

- 「その他」の内訳
- 1年
 - ・自分の中学校のコンサート
 - ・部活の待ち時間
 - ・勉強するため
 - ・友達と遊びに
 - ・近くにないから行けない（×3）
 - 2年
 - ※コメントなし
 - 3年
 - ・勉強

問 5 好きな作品名と作家名を教えてください（活字・マンガ3つまで） ※複数回答あるもののみ記載

好きな作品	数	好きな作品・マンガ	数	好きな作家	数	好きなマンガ家	数
ハリー・ポッターシリーズ	10	ONE PIECE	44	東野圭吾	18	尾田栄一郎	33
告白	9	キングダム	22	住野よる	17	鳥山明	17
変な家	8	ドラゴンボール	21	湊かなえ	10	芥見下々	15
君の膵臓をたべたい	7	僕のヒーローアカデミア	19	辻村深月	10	青山剛昌	13
15歳のテロリスト	6	ハイキュー!!	17	雨穴	9	堀越耕作	11
カラフル	5	呪術廻戦	17	知念実希人	8	荒木飛呂彦	10
あの花が咲く丘で君とまた出会えたら	4	進撃の巨人	16	J.K. ローリング	8	石井スイ	7
アルジャーノンに花束を	4	HUNTER×HUNTER	12	伊坂幸太郎	6	諫山創	6
かがみの孤城	4	名探偵コナン	12	凧良ゆう	5	原泰久	6
流浪の月	4	ジョジョの奇妙な冒険	11	太宰治	5	市川春子	6
20代で得た知見	3	アオのハコ	8	松村涼哉	5	春場ねぎ	6
Nのために	3	BLEACH	6	星新一	4	古館春一	5
こころ	3	NARUTO	6	瀬尾まいこ	4	岸本斉史	4
死亡遊戯で飯を食う。	3	アオアシ	6	江戸川乱歩	4	赤坂アカ	4
人間失格	3	ブルーロック	6	有川浩	3	コトヤマ	3
転生したらスライムだった件	3	SLAM DUNK	5	村上春樹	3	サイトウ	3
二木先生	3	氷の城壁	5	西尾維新	3	ソウマトウ	3
変な絵	3	文豪ストレイドッグズ	5	森絵都	3	にいさとる	3
余命1年の僕が余命半年の君と出会った話	3	Death Note	4	新海誠	3	ましろ	3

容疑者Xの献身	3	ワールドトリガー	4	小川洋子	3	金城宗幸	3
ある閉ざされた雪の山荘で	2	暁のヨナ	4	斜線堂有紀	3	黒崎みのる	3
コンビニ人間	2	推しの子	4	汐見夏衛	3	西修	3
すべてがFになる	2	東京喰種	4	汐見夏衛	3	大今良時	3
どこよりも遠い場所にいる君へ	2	約束のネバーランド	4	顎木あくみ	3	藤子・F・不二雄	3
ドミノ倒し	2	メイドインアビス	3	恩田陸	3	藤本タツキ	3
マジック・ツリーハウス	2	亜人	3	逢坂冬馬	3	矢沢あい	3
また、同じ夢を見ていた	2	怪獣8号	3	ダニエル・キイス	3	CLAMP	2
ムゲンのi	2	鬼滅の刃	3	伏瀬	2	あいだいろ	2
わたしの華やかな結婚	2	銀魂	3	東川篤哉	2	久保帯人	2
駆け込み訴え	2	君に届け	3	冬野夜空	2	タイザン5	2
今夜、世界からこの恋が消えても	2	五等分の花嫁	3	朝霧カフカ	2	つくしあきひと	2
止まり出したら走らない	2	初×婚	3	池井戸潤	2	亜南くじら	2
人間標本	2	宝石の国	3	浅倉秋成	2	葦原大介	2
人魚の眠る家	2	薬屋のひとりごと	3	西加奈子	2	浦沢直樹	2
成瀬は天下を取りにいく	2	Dr. Stone	2	森博嗣	2	久保帯人	2
星の王子さま	2	HELLSING	2	司馬遼太郎	2	桜井画門	2
精霊の守り人	2	NANA	2	宮島未奈	2	三浦米花	2
青春ブタ野郎シリーズ	2	SAKAMOTO DAYS	2	吉本ばなな	2	三香見サカ	2
赤毛のアン	2	WIND BREAKER	2	丸井とまと	2	手塚治虫	2
天久鷹央シリーズ	2	かぐや様は告らせたい	2	鴨志田一	2	秋本治	2
同志少女よ、敵を撃て	2	シャドーハウス	2	夏目漱石	2	松井優征	2
白ゆき姫殺人事件	2	ダンダダン	2	鶴飼有志	2	枢やな	2
物語シリーズ	2	チェンソーマン	2	一条岬	2	梅澤麻里奈	2
母性	2	ドラえもん	2	綾辻行人	2	枢やな	2
余命10年	2	ブラッククロバー	2	ヨシタケシンスケ	2	和山やま	2
妖怪アパートの幽雅な日常	2	ホリミヤ	2	サン=テグジュベリ	2		
六人の嘘つきな大学生	2	ミステリという勿れ	2	さくらももこ	2		
		よふかしのうた	2	クレハ	2		
		暗殺教室	2				
		永の城壁	2				
		香る花は凜と咲く	2				
		黒執事	2				
		千。	2				
		葬送のフリーレン	2				
		地縛少年花子くん	2				
		転生したらスライムだった件について	2				
		逃げ上手の若君	2				
		魔入りました！入間くん	2				
		妖怪学校の先生はじめました	2				

SFの古典的名作『アルジャーノンに花束を』と、その作者ダニエル・キイスがランクイン。これはいわゆる「TikTok 売れ」現象（TikTok でインフルエンサーが紹介した書籍の売り上げが伸びる現象）。Web と活字の共存のあり方の可能性の一つを示しています。

高校生にとっての「旬」な作家・作品、「定番」となりつつある作家・作品、忘れられつつある作家・作品……などが、毎年のラインナップを追うことで見えてくるようです。

選書において、教師が生徒に「読ませたい本」に強くこだわる学校図書館もあるようですが、図書館に来てもらわなくては、そもそも「読ませたい本」に接する機会が得られません。生徒の「読みたい本」とのバランスが大切ではないでしょうか。

参考・昨年度の上位 10

好きな作品	数	好きな作品・マンガ	数	好きな作家	数	好きなマンガ家	数
君の隣をたべたい	10	ONE PIECE	52	東野圭吾	23	尾田栄一郎	30
告白	9	呪術廻戦	33	住野よる	18	芥見下々	13
かがみの孤城	7	キングダム	17	湊かなえ	17	原泰久	10
また、同じ夢を見ていた	7	進撃の巨人	17	知念実希人	15	青山剛昌	6
ハリー・ポッターシリーズ	6	僕のヒーローアカデミア	16	辻村深月	12	荒木飛呂彦	6
人間失格	5	ハイキュー！！	15	太宰治	8	諫山創	6
変な家	5	名探偵コナン	14	汐見夏衛	7	石田スイ	6
余命 10 年	5	S L A M D U N K	12	松村涼哉	7	鳥山明	5
そして誰もいなくなった	4	ジョジョの奇妙な冒険	11	有川浩／瀬尾まいこ		堀越耕平	5
本好きの下克上	4	ブルーロック	11	／新海誠／星新一	6	赤坂アカ／藤本タツキ	
夢をかなえるゾウ	4					／ミユキ蜜蜂	3

問 15 図書館への要望・意見や入れてほしい本などを自由に書いてください。 ←は図書館からのコメント

〈入れてほしい本・作家など〉

- ・『殺戮にいたる病』 ・『ラストで君はまさか！という』シリーズ
- ・ITARU メソッドの本※サッカーの指導法 ・イラスト関連の本 ・イラスト上達の講座本 ・イラスト集
- ・写真集、画集 ・原書版ハリー・ポッターのまだ入っていないもの ・ディズニーガイドブック
- ・『フランダースの犬』 ・『今夜この世界から恋が消えても』 ・『転生したらスライムだった件』
- ・『無職転生』 ・『煌夜祭』（多崎礼） ・『テティスの逆鱗』（唯川恵） ・『夜行秘密』（カツセマサヒコ）
- ・杉原右京シリーズ ・穂村弘詩集 ・紅玉いづきの本 ・丸井とまとの小説
- ・スターツ出版の本 ・ホラー小説（×2） ・ミステリー小説 ・韓国小説(ハングルの)
- ・音楽に関する本 ・音楽雑誌がもっとあれば ・雑誌を増やす ・anan, POTATO, WINK UP
- ・絵画が紹介されているもの ・心理学の本 ・民族文化系 ・国際情勢に関する本
- ・図書館に赤本を置けば人が集まると思う ←図書館という立場・性格上、赤本を入れることはありません。進路指導室をご利用ください。
- ・参考書を入れてほしい／有名参考書はどんどん追加してほしい ←図書館という立場・性格上、学習参考書を入れることはありません。
- ・『遺書』松本人志 ←あります！ ・『さよならごはんを今夜も君と』 ←あります！
- ・『ドン・キホーテ』を小説で ←古い本ならあります ・『20代で得た知見』などのエッセイ系 ←その本なら、あります
- ・『5分後に意外な結末』シリーズ ←けっこうあります ・韓国語の本 ←韓国語学習の本、なら簡単なのがあります
- ・『里見八犬伝』 ←原作および口語訳ならあります ・西園寺の本をいれてほしい ←誰？ 絞れません ・ましろ ←誰？ 絞れません

〈入れてほしいマンガなど〉

- ・マンガ(×4) ・最近の流行りのマンガ ・新しいマンガ ・人気のマンガ ・少女マンガ
- ・サッカーマンガ ・恋愛マンガ
- ・『ONE PIECE』(×2) ・『呪術廻戦』(×2) ・『MAJOR』 ・『リコリス・リコイル』 ・『アオアシ』
- ・『HELLSING』 ・『ドラゴンボール』 ・『BLEACH』 ・『NARUTO』 ・『あかね噺』
- ・『ゲゲゲの鬼太郎』 ・『名探偵コナン』 ・『ブラッククローバー』 ・『master キートン』
- ・『ブルーロック』 ・『ジョジョの奇妙な冒険』 ・『僕のヒーローアカデミア』 ・『暁のヨナ』
- ・『薫る花は凛と咲く』 ・『神様学校の落ちこぼれ』 ・『ヘタリア』を増やしてほしい
- ・『ハイキュー！！』は青春を感じられてよい ・木内ラムネ ・里中実華

- ・『逃げ上手の若君』 ←あります！
- ・『はたらく細胞』 シリーズ ←あります！

〈その他要望・意見〉

- ・ 遠い(×2)
- ・ 開館時間を長くして欲しい
- ・ 椅子を座りやすいものにしてほしい
- ・ 飲み水(がほしい?)
- ・ 騒いでる人がいて自習に集中できないときがある
- ・ 本好きによるおすすめの本を語る会などを開催してほしい
- ・ ヨギボーがほしい※ビーズソファ
- ・ 新しい知恵の輪がほしい
- ・ 身近なところに返却ボックスがあると借りられる
- ・ 各教科の学習内容につながるマンガや小説の紹介をしてほしい

↑ 以上のご要望に関しては、可能な部分については改善・実現できるよう工夫・努力します。ご意見ありがとうございました。

- ・ 飲食をしてもよいか ←飲はOK、食はNGです
- ・ ポップを作ってほしい ←なるべく作るようにしていますが、がんばります。
- ・ たまに行っても、ずっと読みたい本が借りられている ←予約ができます。ぜひご利用を。
- ・ 自習スペースの亚克力板じゃま ←本校図書館に「自習スペース」はありません。あくまでも多目的の席です。亚克力板のしきりは感染予防のほか、「相席」利用促進のために設けてあります。亚克力板のない席もあるので、そちらをご利用ください。
- ・ お菓子を食べながら勉強したい ←残念ながら自習室ではありません。図書館なので、図書館の常識・マナーが優先です。
- ・ ゲームスペースを作ってほしい(防音室的な) ←楽しそうですが、あくまでも「学校図書館」であることをお忘れなく。
- ・ 予備校のような自習室
- ・ 自習しながら話ができるスペースが欲しい ←自習室設置の要望は……図書館の管轄ではないので、すみません。
- ・ 図書館の静かな雰囲気が好きです
- ・ 図書館心地よいです
- ・ 静かでいい
- ・ とても心地よい
- ・ あまり行かないので本の種類は知りませんが雰囲気が好きなのでこのままであって欲しい。
- ・ いろいろあって良い図書館。 ←↑おほめの言葉の数々、ありがとうございます！

まとめ

- アンケート実施時期が例年より一月早く、その影響が各データに反映している可能性あり。
- 本をよく読む層は15%。不読者は4割に到達。本校では3年生・1年生が不読率高し。
- マンガも不読率が上昇。本もマンガも読まない生徒は17.2%で、昨年より5%増。
- 3年生は例年と比べ、紙・電子・Web問わずあらゆるメディアに「接しない」傾向が強い。
- 「読書に無関心」と回答する層が、年々、1年生で増加しつつある。
- 「紙の書籍が好き」と回答する1年生も年々減少しつつある。
- 「紙の本をよく読む」層はほぼ「読書をよくする」層と重なる。マンガは年々電子が優勢に。
- 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ・DVDなどの「従来型メディア」に接する生徒は年々減少。
- インターネットアクセス時間は全体の5割が1日4時間越え。1・2年生は6割を越える。主な利用はSNS・動画投稿・マンガ・ドラマ等配信・ゲームだが、動画投稿の利用は減少に転じた。
- Web上においても、生徒の親しむメディアの「軽薄短小」化が進行。
- 本校図書館を(授業以外で)来訪したことがあるのは約55%。複数回来訪は23%。来館目的は1~3年生とも「自習」最多。ただし「読書」「くつろぎ」などの利用も少しずつ増加。
- 本校図書館への印象は概ね良いが、昨年度より「無関心」層が増えたのは残念。
- 公共図書館の利用は、僅かながら減少に転じた。利用目的は「自習」が圧倒的に多い。
- 生徒に人気の作家・作品をうまく取り入れて、図書館の活性化につなげたい。

以上です。生徒の皆さんならびに先生方、ご協力ありがとうございました。